

今井すまいるだより

今井地区まちづくり協議会

第7号
 今井地区まちづくり協議会
 広報部会制作
 平成29年 2月22日

今井地区まちづくり協議会の目的

- 地域に居住する人の生きがいづくり
- 地域住民のコミュニティの場づくり
- 地域の課題の解決
- その他本会の目的に必要な事項

今井地区まちづくり協議会 規約より抜粋

●まちづくり活動報告会へ参加

平成28年12月10日(土)13時30分より笠岡グランドホテルにて、まちづくり協議会活動報告会が開催されました。

開会に先だち小林市長の挨拶がありました。この会は市内24の団体と地縁団体が年に一度集結し報告する場です。私たち今井地区まちづくり協議会は、設立当初の事業である防災避難訓練を各地区自主防災会へ引継いだことについてパネルにて報告しました。

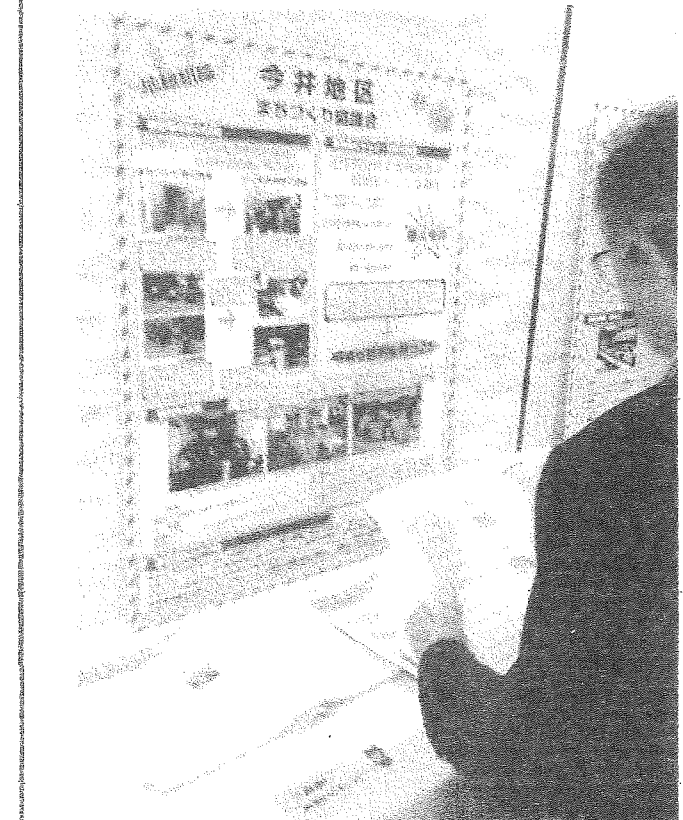


小林市長挨拶

さらに、27年度から模索してきた今後の今井地区まちづくり協議会のあり方と組織編成についてもパネルにて報告しました。また、他地区からの質問は以下の通りでした。

- まちづくり協議会の継続事業が終わっても事業が続けられるのはなぜか？
- どのようにして自分たちの協議会で長期ビジョンが策定できたのか？

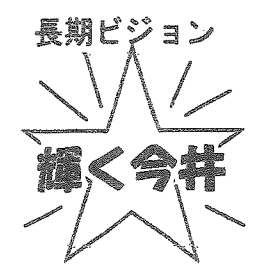
結論は、今、その地区に必要なものを吟味して行えば、その事業(考え方)は自然と継続されていきます。長期ビジョンがなければその場しのぎの事業や会議になってしまいます。本来、まちづくりとは地域の方々とお会いし、お話をし、何かを行うことにより地域住民の絆が生まれる場であると思います。今後も目的を持った取り組みを行っていきたいと思います。



今井地区まちづくり協議会の展示ブース

今井地区まちづくり協議会長期ビジョンと部会テーマ

- テーマ① いつまでも住み続けたいと思うまち
- テーマ② 郷土に誇りが持てるまち
- テーマ③ 安全・安心なまち



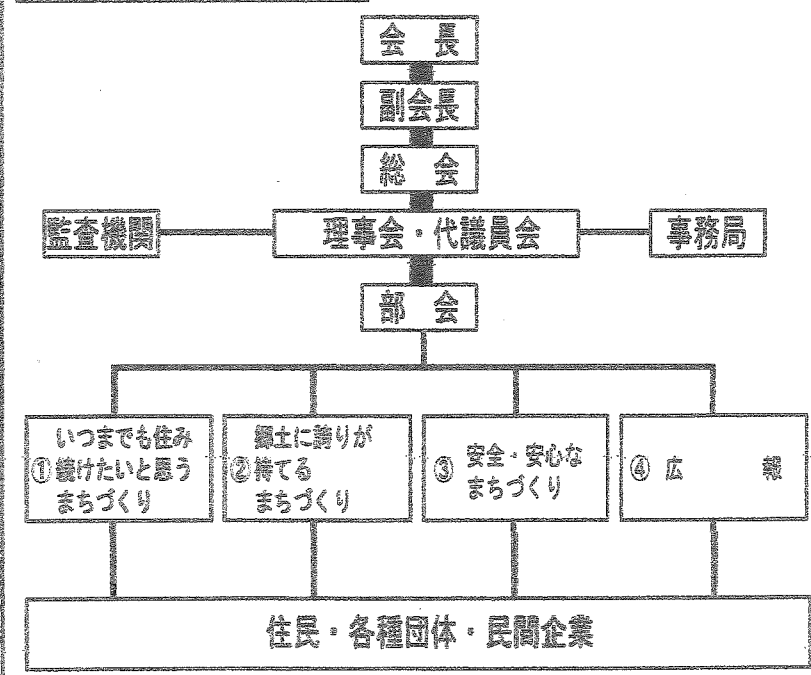
長期ビジョンに向け、地域の特色、個性を大切にしながら、地域住民の創意工夫と責任のもと、様々な活動を行うことにより、地域力を高め住みよい今井地区の活性化を図る。

今井地区まちづくり協議会 理事・代議員

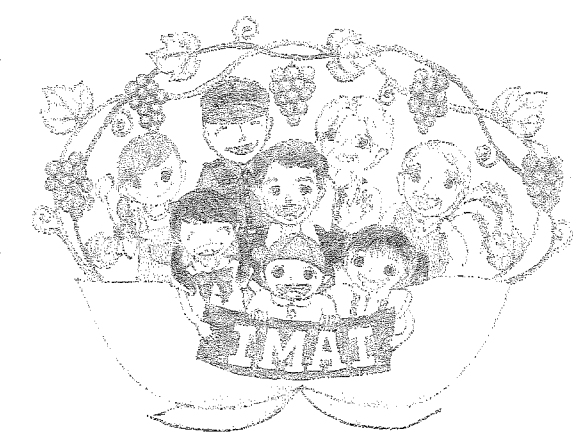
会長 阪本 猛	理事 山口 利勝	山下 伸雄	東山 賢信	小寺 隆雄	小寺 勝	東山 薫	小川 八弘	東山麻里子
副会長 石丸 隆司	小川 順子	遠藤 良子						
監事 山下 博信	代議員 小寺 善浩	福島 剛明	小寺 英子	渡邊奈美子	佐原のり子	柏原 訓子	小寺 裕子	阪本 初子
仁科 信義	会計 仁科 智之	事務局長 山下美津夫						

順不同

今井地区まちづくり協議会組織



今井地区まちづくり協議会組織



前号で掲載しました「今井地区まちづくり協議会」の「シンボル」として決まったイメージイラストです。今後も広く今井をPRするために使わせていただきたいと思います。

編集後記

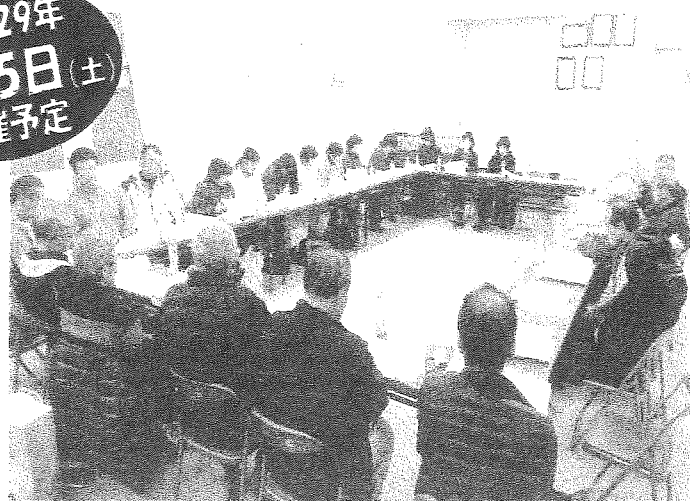
今年は強い冬型の気圧配置の影響により、各地で観測史上最高の積雪を記録し、市民生活に支障をきたしたが温暖な今井地区は積雪もなく、穏やかな日々で梅も咲きはじめ、立春も過ぎてつくしも芽を出し春本番を迎えようとしている今日この頃・・・。



●今立地区自主防災会防災訓練 打合せ会議とその計画

平成29年
2月25日(土)
開催予定

年が変わり成人の日の1月9日(月)19時より今井公民館で「平成28年度今立地区自主防災会避難訓練打合せ会議」が開催されました。この会では今立地区自主防災会をはじめ、今井消防団事務担当者、今井消防団の方、そして今井婦人防火クラブの方々が集まり打合せを行いました。



この防災訓練は、2月25日(土)の13時より、各家庭から一旦決められた場所に集合して防災本部のある今井小学校へ移動避難し、その後「消火器取扱訓練」、「救出救助訓練」、「今井消防団工作車展示機材説明」、「AED取扱訓練」など、もろたくさん訓練が計画されています。

これから先、起こってはならない災害のために住民ひとり一人が防災意識を高めていき、減災に努めていければと思います。

●ももの里病院新病棟見学会

日頃より、今井地区まちづくり協議会の「防災避難訓練事業」等などで大変お世話になっている部会員のももの里病院より、新病棟見学会の案内があり参加させていただきました。

緑に囲まれた今井地区にひととき目立つ6階建ての精神科心療内科、ストレス関連の新病棟が完成し、1月28日(土)に地区の皆様、行政関係、病院関係の人々と見学しました。



時代のニーズを捉えたストレスケアユニット、認知症ユニットも備えてあり患者の状態に応じて重症時、必要となれば病室を重症時廊下の仕切りを広げ、部屋の数を増減できるように工夫されている。また、「こころ」と「からだ」の休息をより取りやすくする為に壁紙や家具等、調度品も穏やかな入院生活を送れるように工夫を凝らしてありました。

精神科専門病棟としては、最新のりっぱなものです。今後予想される災害に対し、地域の医療機関として心強く思いました。

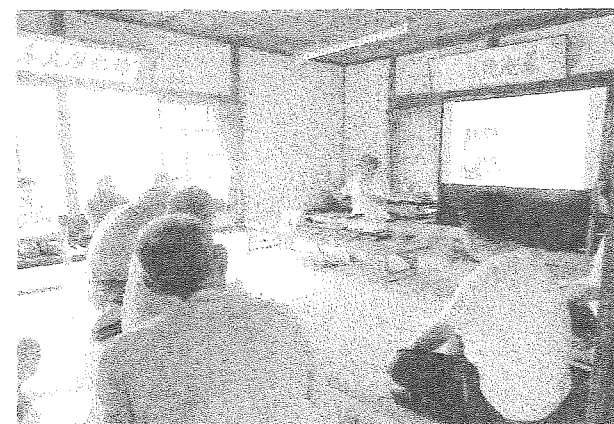


●自主防災出前講座開催(広浜地区)

平成28年9月25日(日)広浜集会所に於いて笠岡市の危機管理課の方2名による地震の出前講座『地震に対する10の備え』と『地震その時10のポイント』についてDVD視聴後以下の内容について開催しました。

- ①身の安全が第一である ③確かな行動の備え
- ②初動対応の備え ④地震直後の行動

以上、DVDと講座を聴講して、地震時の対応については十分理解できましたが、この地区には過去にもこのような大きな災害・地震もなく『起きるはずがない』と思う根拠のない安心感もあり、災害への準備や取り組みなどの対策をしていないという現状です。



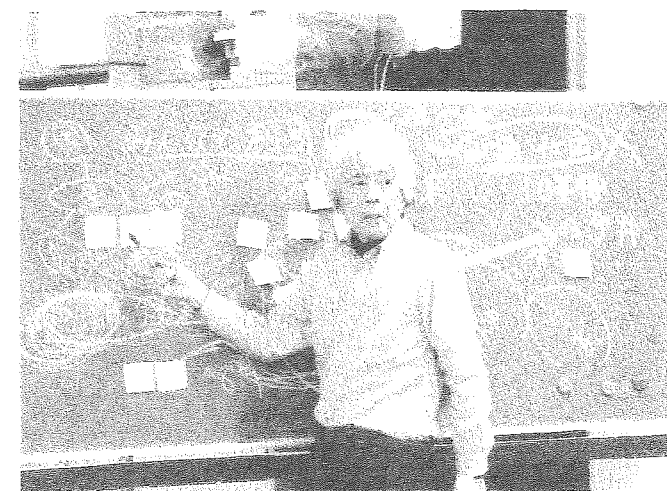
震度3すら、この地区では珍しく地震発生時に安全な対応がとれるか不安を覚えます。今回の講座には、広浜地区の34名が参加し地震時の行動、身の安全の備えについて学びました。今後も定期的に災害について勉強会に取り組む事で地区の皆様の意識改革と啓蒙を図っていく必要があると感じました。最後に参加者からの質問(広浜地区に津波は来るのか?以前購入した火災警報器について等)や、危機管理課の方からの質問(持ち出し袋の準備をされている方がいますか?)等もありましたが、これを機に地区の防災対策だけでなく、一番身近な家族の中で今一度地震災害について話合ってみてはいかがでしょうか。

●まちづくり協議会部長、副部長勉強会

平成28年12月16日(金)19時より、今井公民館にてコミュニティコーディネーター・まちづくりアドバイザーの小川孝雄先生をお迎えし4部会の部長副部長会が開催されました。

まずはじめに各部会から、現在までの進捗状況の報告がありました。その中で、

- ①個人情報の保護
- ②認知症防止のための近隣仲間との会話による脳の活性化
- ③簡単な健康体操



という報告がありました。

続いて小川先生から「みんなで創る今井の未来」についてのお話がありました。具体的には、

- ①10年後の今井を見据えて、思いつきではなく今しかできない事業を2~3年間でやる事が望ましい
 - ②3部会をまとめる時期に来ている
 - ③住民アンケートの必要性
- 以上のお話がありました。いづれにしても、地域の方々とコミュニケーションが必要だと感じました。最後に総会に向けた「みんなで創る今井計画」の進め方についても、協議しました。

